



八 幡 小 だ よ り

北九州市立八幡小学校

校長 田頭 麗宏



とりあえず今年の運動会は これまでのイメージを忘れてください



2年ぶりに開催する今年の運動会のスローガンは『心をつなぐ あきらめず 全力でがんばろう』です。児童による代表委員会で決まったスローガンのもとに、全校で取り組んでいく姿勢は例年通りです。各学級で作った「スローガンカード」は、運動会当日にベランダに掲示する予定です。

このように、運動会に取り組む児童の意欲を高め、個の力と集団の力を発揮できるようにしていくことは変わりませんが、今年の運動会の運営方法は従来と大きく変わります。もちろん、新型コロナウイルス感染対策として、密を防ぐこと、不要な接触を避けることを徹底するためです。せっかくの運動会が、集団感染のきっかけになったら取り返しがつきません。

今回、最も大きく変わるのは、低・中・高学年ごとにまとめて演技をするため、児童全員が運動場に集まる場がない、ということです。逆に言えば、児童応援席がないので、本部席等を除くトラックの周囲にご観覧の方々が入れます。その学年の保護者やご家族に制限させていただくので、混み合うことなく応援ができます。ただし、入れ替え制なので、シート等を敷いて「固定席」とすることはできません。「面倒」と感じられるかもしれませんが、安全・安心な運動会にするための方策です。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



適切な水分補給を



今年は残暑が長く続いています。来週から気温が下がるようです。それでも、運動会の練習が始まると汗を書く機会がぐんと増え、適切な水分補給が欠かせません。学年だよりなどでもお願いしているように、水筒にしっかり水分を準備するようお願いいたします。

なお、塩分等の補給のためには、生理的食塩水が効果的です。体調に合わせて、必要ならスポーツドリンクを薄めるなどしたものを準備、持参されても構いません。

5年生

貴重な体験を重ねた自然教室



12日(火)～13日(水)、玄海青年の家での「自然教室」に、5年生が行ってまいりました。心配された天候にも恵まれ、予定以上に充実した活動を行うことができました。

玄海青年の家では、新型コロナウイルス感染症対策として、他の団体を入れず、いたる所に手指消毒用アルコールを置くなどきめ細かい配慮がなされていました。

頓田貯水池やその周辺での野外活動を中心とした一泊二日の集団宿泊生活は、44人の子どもたちにとってたいへん有意義なものになりました。普段とは違う生活の中で、普段とは違う力を身に付け発揮する機会となったからです。逆に、普段とは違う生活を通して未熟なところ、直していかなければならないところも明らかになりました。やはり「体験」は大切だと、あらためて感じました。



自信と反省を生かしましょう！ 半年後には「八幡小のリーダー」です！